



## モデル事業での中核的人材養成研修報告と今後の取り組みについて

～札幌での行動障がい支援体制構築を目指して～

社会福祉法人はるにれの里では、札幌市より発達障害児者地域生活支援モデル事業の委託を受け、地域における強度行動障がい者支援のための支援体制構築への取り組みを実施しています。その一環として、事業所内で強度行動障がい者支援の中核となる人材を育成する取り組み『OJTプログラム札幌』を実施しました。今回の研修では、午前の部として、OJTプログラム札幌の報告とグループディスカッション、午後の部として、札幌の今後の支援体制を考えていくシンポジウムを企画しました。ぜひご参加ください。

**日時** 2023年12月7日（木）10：00～16：30（9：30～開場）

**場所** 札幌エルプラザ3階ホール（札幌市北区北8条西3丁目）札幌駅より地下歩道12番出口直結（徒歩3分）

**申込区分** ①会場参加（午前）②会場参加（午後）③動画視聴（午後の部のみ）

**対象者** 自閉症・強度行動障がい者支援に携わる支援者

（障がい福祉サービス事業所・相談支援事業所・教育・医療・行政機関など）

**定員** 会場参加：午前の部：65名 午後の部：200名 動画視聴：制限なし

**参加費** 無料

午前の部 「困難ケースに取り組む上での中核的支援者の役割とチームづくりについて考える」

9：30	受付開始	
10：00	研修開始 あいさつ	札幌市保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課 企画調整担当課長 高松 幸一 氏
10：05	『OJTプログラム札幌』に関する報告	札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる 牧田 俊樹
10：15	実践発表① 「外出支援時に待つことが苦手な方へのバス待ち時間へのチームアプローチ」	NPO法人ひなた 代表理事 山口 ゆか 氏 ケアチーフ 神山 淳也 氏
10：45	実践発表② 「自閉症の方への外出支援のケースを通じた発展的事業所改革」	合同会社恭花 代表 中村 順子 氏 さぼーときょうちゃん 管理者 溝田 光一 氏
11：15	休憩	
11：25	グループディスカッション	「困難ケースに取り組む上での中核的支援者の役割とチームづくりについて考える」
12：20	総評	厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室 発達障害施策調整官 山根 和史 氏 自閉症者地域生活支援センターなないろ 所長（元発達障害支援推進官）加藤 潔 氏
12：30	午前の部終了(アンケート回収)	

午後の部 「札幌の行動障がい支援の現状と今後の展望」

13:30	行政説明「強度行動障がいを有する者に対する地域支援体制について～現状と今後の展望」	厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室 発達障害施策調整官 山根 和史 氏
14:00	講義「困難ケースに取り組む上での心得～チームづくり・組織づくりにおけるポイント」	自閉症者地域生活支援センターなないろ 所長（元発達障害支援推進官） 加藤 潔 氏
14:30	休憩	
14:40	シンポジウム 「札幌の行動障がい支援の現状と今後の展望」	<u>シンポジスト</u> 札幌市保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課 企画調整担当課長 高松 幸一 氏 発達障がい担当係長 東 如恵 氏 さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オール （札幌市基幹相談支援センター） 相談支援専門員 赤杉 美香 氏 札幌市自閉症者自立支援センターゆい 所長 佐藤 貴志 氏 <u>助言者</u> 厚生労働省 発達障害施策調整官 山根 和史 氏 自閉症者地域生活支援センターなないろ 所長 加藤 潔 氏 <u>進行</u> 札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる 発達障害者地域支援マネジャー 石田 昭人
16:20	謝辞	社会福祉法人はるにれの里 理事長 木村 昭一 氏
16:30	午後の部終了（アンケート回収）	

**お申込み** <https://peatix.com/event/3731431> 左記URLまたは右下のQRコードよりお申込みください。

**申し込み区分** ①会場参加（午前）②会場参加（午後）③動画視聴（午後の部のみ）

※参加をご希望のものには、**すべて**お申し込みください。

※動画視聴（午後の部のみ）は、Youtubeを予定しています。YoutubeのURLはPeatixメールでお伝えします。複数で動画視聴をされる方は、お一人ずつお申し込みください。

視聴期間(1月10日～2月10日)

締め切り11月30日（木）

**お問い合わせ**

札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる（牧田、石田）

住所：札幌市東区東雁来12条4丁目1-5 TEL：080 - 3694 - 1950 Mail：[ke@harunire.or.jp](mailto:ke@harunire.or.jp)

